

令和4年度行政評価 事務事業評価シート(令和3年度実績)

事務事業コード	030503020	予算コード	01026800	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B		
事務事業名	母子保健健康診査事業			正規職員数 2.38	国庫支出金 3,208	有効性	B	母子の健康状態チェック、乳幼児の障害の発見が本来の事業の意義であるが、子育て支援や虐待察知の機会としても非常に重要な事業であり、育児の総合支援事業として位置づけしている。今後においても受診率向上対策に努めなければならない。			
担当課	健康推進課			嘱託職員数 1.1	府支出金 0	効率性				B	
根拠法令等	法定受託事務			臨時職員数 1.31	市債 0		妥当性				A
	■法律・政令・省令			歳出(千円)	その他 0						
	母子保健法			人件費総額 23,926	一般財源 117,077	受益者負担	C				
					減価償却費 0						
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	120,285	緊急性	B			事務事業実施内容	
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	1,220	公的関与	A			健診センターで行う集団健診(4か月児、1歳6か月児、2歳児歯科、3歳6か月児)は例年どおり計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響で3月の健診は中止。個別健診は、妊婦健診、産婦健診、妊産婦等歯科健診、乳児一般健診、乳後期健診、乳幼児精密健診、視聴覚精密健診、新生児聴覚健診を医療機関への委託により実施。H27年度より経過観察健診をりんくう総合医療センターに委託し実施。周産期の一貫した支援を図る。	
対象	特定の市民			活動指標	R3実績						
各健診対象者(児)	対象数	18,329人		集団健診実施回数	84.0	他の事務事業との関連	A				
事業の内容	4ヶ月児健診、1歳6ヶ月児健診(法定)、3歳6ヶ月児健診(法定)、2歳児歯科健診を健診センターにて実施。経過観察健診は、H27年度よりりんくう総合医療センターに業務委託し、同センター付属施設で実施している。乳児一般健診、乳児後期健診、妊婦一般健診(受診券配布1枚当たり5,000円、補助券7枚、合計116,840円)に加え、H30年度より、産婦健診(受診券配布1枚当たり5,000円、2枚)を医療機関へ業務委託している。H29年度7月からは妊産婦歯科健診を開始した。R3年度より多胎妊婦に妊婦一般健診の受診券を5枚追加した。			個別健診実施回数	11,091.0			透明性	A		
事業の目的	母子の疾病予防や早期発見・早期治療 保護者の育児不安の軽減と育児支援 虐待リスクの発見と虐待の早期発見			成果指標	R3実績	財政健全化計画	該当なし				
				集団健診受診者数	2,978.0			財政健全化の取組	該当なし		
				個別健診受診者数	11,091.0	改革改善プラン達成度	該当なし				
				コスト指標	R3実績						
				受診者1人あたりの経費	8,549.0						